

PL法やトリセツの専門団体からの最新のご案内です。

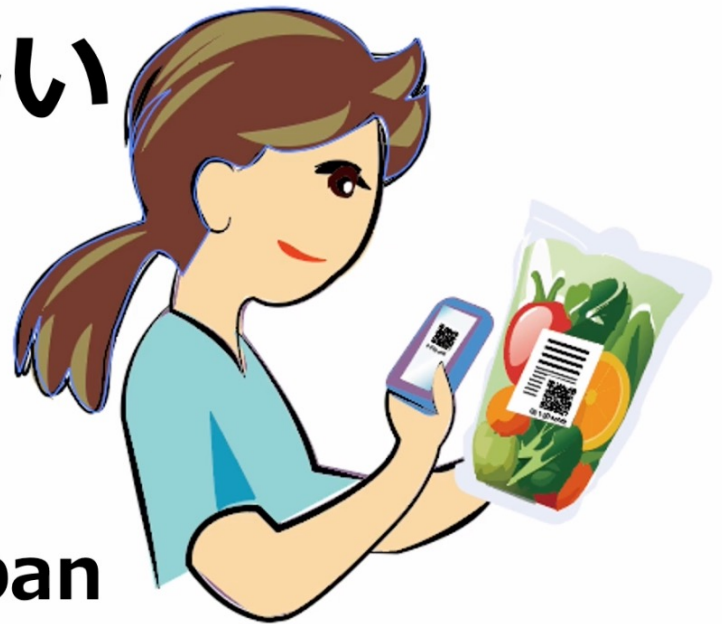
食品関連の生産・加工販売者の経営者の皆様に！



今すぐリコールできますか？
これが今後、市場競争と深く関わり、
この先の大きなベネフィットに！

食品生産者・流通加工販売に関わる皆様へ

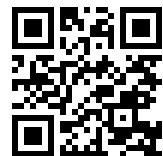
日本の美味しい 食品の 安全安心の スマート化



一般社団法人 APL-Japan

(C)All rights reserved APL-Japan2024

動画やパンフレットはこちらから（システムの専用サイトに移行します。
<https://scodt.com/food/>



1

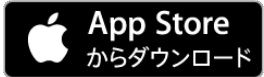
当団体は製造物責任(PL)を専門と知る日本で唯一の組織で、国内から世界での安全あんしんの最新情報、その対応支援などを行なっています。

- ✓ **製品の品質異常による被害は経営者責任**です。
- ✓ 不良の発見から**リコール発動は24時間**で！
- ✓ **原材料から消費者とのリスクコミュニケーション**のできる世界で唯一のDXツールの試験利用体験いただき、**自社の現状を点検**しましょう。

すでに海外では始まっている最新の食品安全対策、HACCP/ISO22000などでは不完全になりました。



安全点検アプリ
GS1QR scodt



<https://scodt.jp>

社内点検時に体験いただくシステムです。

Safety
成分・アレルギー情報
レシピ・自社サイト etc.



- 流通小売の特殊なQRコードを読みとるアプリです。
- システムに登録するとサイトは自動生成され削除するまで持続します。
- それを利用しただけでも安全点検が可能で、寿命やリコールも確認できます。
- ラベルプリンターや商品登録もこのアプリで今後可能になります。
- QRコードには消費期限も組み込まれています。

GTIN・消費期限・LOTで組まれたQRコード見本

GS1QR scodt

どんなに良い製品を作っても、様々なトラブルに巻き込まれます。製造物責任(PL) もすでに海外では大きく変更されることが確認されています。その対策を品質管理に組み込んだ社内体制を構築し、この先の販売後のリスクの大幅低減とリコールまで組み込んだ科学的根拠のあるトレーサビリティのシステムで、最新の食品安全の取り組みの可視化を進めましょう。

食品、産業機械から小売や物流でも利用されている「最新！PL対策」を現在の社内体制に利用するための初期対応の「点検見直し」を3か月間での廉価な価格でご用意しました。

■超スマート社会の品質管理短期コンサルティングの料金（税込3か月）

申し込み時点の従業員数	コンサルティング費用
10名未満	33万円
10~100名未満	66万円
100名以上	88万円

専用サイト・お申し込みはこちら



<https://apl.or.jp/?p=6037>



<https://apl.or.jp/wp-content/uploads/2025/03/7156b465595a87f59bbf2643e0777dd2.pdf>

※詳細は左記QRからPDFでご確認ください。
 ※2025年6月までのサービスです。
 ※システムは期間中の体験利用に使用しますが継続して利用される場合は料金が別途必要になります。



一般社団法人 APL-Japan
 本部：〒173-0013 東京都板橋区氷川町47-4 アビタシオンK 1F
 事務局：〒982-0823 宮城県仙台市太白区恵和町35-28
 TEL：050-6865-5180 FAX：022-247-8042 Email office@apl.or.jp

私たちは野菜流通カット協議会(VeDiCA)の賛助会員です。



<https://apl.or.jp>